

## 次号予告

### 特集 新世代が切り拓く連続最適化

- 単体法が生成する基底解の数の上昇.....北原知就 (東京工業大学)  
無制約最適化問題に対するアルゴリズムの最前線—非線形共役勾配法を中心に—  
.....成島康史 (横浜国立大学)  
半正定値計画問題に対する行列補完理論の高速実装.....山下 真 (東京工業大学)  
錐制約をもつ半無限計画問題の研究.....奥野貴之 (東京理科大学)  
錐相補性問題の理論と応用.....林 俊介 (東北大学)  
共正値/完全正値最適化の新展開.....有馬直彦 (中央大学研究開発機構)

### メーリングリストに登録しよう

本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

### 編集後記

- ネット通販サイトを利用するようになってどれくらい経つだろう。今では生活に欠かせなくなった。リアル店舗以上に多種多様な商品を比較して安価に購入できるメリットは大きい。また、レコメンド機能にも助けられている。的外れのレコメンドもあるが、ツボをついたレコメンドで欲しい商品に早々に引き合わせてくれたり未知の世界を拡げてくれたりすると感動を覚えることすらある。ネット上の足跡を辿って個人の趣味趣向が分析された結果であり、ある意味丸裸にされている気もするのだが、得られるメリットが大きいのでさほど気にならなくなった。
- 同じ足跡でも、交通系ICカードの乗降履歴というリアルな足跡データの販売を巡って批判が殺到して騒

ぎになったのは昨年9月のことであり、オプトアウトという言葉を知った。一体どこまでが個人情報なのかを改めて考えさせられた。

- ほぼ同時期に政府がパーソナルデータの利活用に関する制度見直し方針の検討会を設置して議論を始めており、今年6月頃には方針が固まるらしい。プライバシーは保護したうえでビッグデータを有効活用することは安倍政権の成長戦略の中でも述べられているので、きっとより多くのビッグデータ・オープンデータが研究や実務で利用できるようになると期待している。今月の特集で紹介されているようなデータ解析技術の向上が、今よりもさらに便利な社会、安心安全な社会の実現を牽引することになるのだろう。

(石井儀光)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 池上敦子 (成蹊大学)

委員 池辺淑子 (東京理科大学)、石井儀光 ((独)建築研究所)、鶴飼孝盛 (筑波大学)、草刈君子 (㈱サイテック・ジャパン)、坂本英夫 (㈱東芝)、佐久間大 (防衛大学)、笹谷俊徳 (東京ガス㈱)、高野祐一 (東京工業大学)、武内陽子 (公益財団法人 鉄道総合研究所)、鳥海重喜 (中央大学)、生田目崇 (中央大学)、松井知己 (東京工業大学)、宮代隆平 (東京農工大学)、矢野夏子 (㈱構造計画研究所)、吉住貴幸 (日本アイ・ビー・エム㈱)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成26年2月号 第59巻 第2号 通巻638号

代表者 腰塚 武志

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 池上 敦子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

・本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

・本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ